



トイレの音環境

## ～音姫の歴史～



TOTOが音姫を最初に発売したのは**1988年**。

最初はボタンを押すと音が出るものだった。

音姫のような音消し装置は、恐らく日本にしかない。

国民性の違いによって、小用時の音を恥ずかしがるのは外国(欧米)の女の人にはほとんどないようだ。

## ～音は必要か～



多くのトイレに備え付けてある

音姫

設置されていることが当たり前になっているが、  
果たして本当に必要とされているのか...

## アンケート①

# トイレで音姫を使用しますか？

### よく使う 5人

- ・音を聞かれるのが嫌
- ・水を流す必要がなくなる

### 使わない 2人

- ・自分の出す音が自分に聞こえなければ良い  
(音楽を聴きながら入る人)
- ・電気代の無駄
- ・出すことが当たり前だから、わり切っている

### たまに使う 3人

- ・隣の人が音姫を使用していたら、自らは押さない
- ・センサーが反応したら、活用するが自らはなかなか押さない



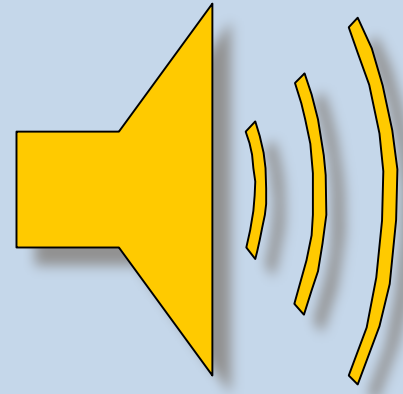
アンケート②

トイレに音は必要ですか？

必要 4人

不必要 2人

どちらでもない 4人



# 実際に、音楽を流してみました

## ①クラシック



- ・落ち着く
- ・音量さえ大きければ良い

## ②POP



- ・愉快だが、トイレには適していない
- ・落ち着かない



### ③エレクトロ



- ・落ち着かない
- ・集中できない

### ④アンビエント(環境音楽)



- ・落ち着く
- ・トイレの雰囲気にあっている

### ⑤ラテン



- ・盛り上がってくると、急ぐ気分になる
- ・トイレには不向き

～被験者の感想で気になったこと～

「普段、自分が聞く音楽が流れれば流れるほど嫌になる」

トイレで流す音楽の種類は、  
なんでも良いというわけでは無い！



# ～音姫以外に、どのような音があれば 嬉しいですか？～

- ・「和太鼓」・・・強い音

負けない威力がありそうだから

- ・「只今、トイレをしております」・・・状況アナウンス

交通機関などで、聞きなれているから

- ・「県民(地域)の歌」・・・県民の精神

地域ごとの歌が広まるかもしれないから

## ～最後に～

トイレに流す音は、音姫以外には  
**落ち着きのある音楽**  
が適している。

全員が必要としているわけではないので、  
音姫以外の音が普及したら  
トイレの音環境に対する考え方が変わり  
興味のある人が増すのではないだろうか。